



ふじっこメート

令和6年・夏号



あつ〜い夏がやってきます!



暑中お見舞い申し上げます。

日頃よりファミリー・サポート・センター事業にご支援ご協力いただきありがとうございます。

年度の切り替え時期の超々繁忙期をみなさまのご協力で無事乗り切ることができました。令和5年度は年間3673件の援助活動を事故なく安心安全に行うことができました。また今年度は、待望の協力会員さん、お子さんをお預かりいただける両方会員さんのご登録が続き、大変嬉しく思っております。

みなさまの周りに、ファミリー・サポート・センター事業に興味や関心のある方がいらっしゃいましたら是非お声がけください。お問い合わせ、ご相談もいつでも承ります。



富士吉田市ファミリー・サポート・センター

☎0555-22-1111 内線 580 ・ ☎090-4714-3737 〜おかけ間違いのないようお願いいたします〜

✧市制祭✧

ファミサポイベント!!

おやつを作ろう!!

ご 案 内

開催日時	令和6年7月23日(火) 10時から11時30分まで(受付:9時30分~)
開催場所	富楽時 2階 調理室
内 容	「おやつ作り」(ファミサポ講習会・市制祭イベント)
講 師	富士吉田市 管理栄養士 岡 梨恵
持 ち 物	エプロン・マスク・三角巾・タオル・ふきん・ 子ども用のうわばき・水分補給の飲み物
参 加 費	無料
託 児	あり・無料(参加申し込み時にお申し出ください。)
参加受付	令和6年7月8日(月)~12日(金) 8時30分~17時15分
お知らせ と お願い	*申込み先着12組(ファミサポ会員限定です。) *協力会員は上記申込み人数に含みません。 (ママやお子さんと一緒に調理いただける方はぜひご参加ください。)

お申込みお問い合わせ

富士吉田市ファミリーサポート・センター

☎0555-22-1111 内線 580

☎090-4714-3737

~おかけ間違いのないようおねがいします~



救急救命講習

「めざせ！フキ救急隊」

～もしも👤のときのために～

お子さんを預かってくださる協力会員、両方会員は受講してください。

下記日程でご都合がつかない場合は、各自で市立病院や消防署で開催される「救急救命講習」を受講し、センターに受講の報告をしてください。

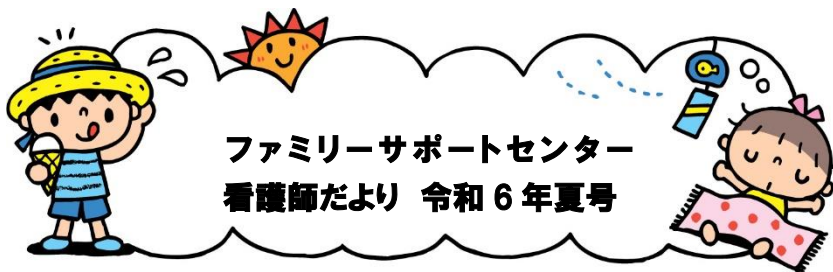


講習	キャリアアップ講習会「救急救命講習」	
開催日時	令和6年9月19日（木） 午前9時～12時 （受付を8時45分から9時までに済ませてください。）	
講師	富士吉田消防署 救急救命士	
会場	子育て支援センター 3階 多目的ホール	
駐車場	子育て支援センター第二駐車場、市役所中庭南駐車場	
申込み	電話にてお申込みください。 おかけ間違いのないようお願いします。	
電話番号	☎0555-22-1111（内線580） ☎090-4714-3737	
締め切り	令和6年8月30日（金）	

* 託児の必要な方は、受講申し込み時にお申し出ください。

* 普通救命講習修了書をお持ちの方は、更新のためお預かりします。





ファミリーサポートセンター 看護師だより 令和6年夏号

梅雨の晴れ間には夏の日差しが降りそそぐ楽しい季節がやってきました。夏ならではの遊びを楽しみにしながら、元気に過ごすお手伝いできればと思います。体調やけがに気をつけて夏の思い出を作りましょう。

夏に多い感染症

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



咽頭結膜熱(プール熱)

高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。うつりやすいため、手洗いをよくし、タオルの共用はやめましょう。



手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうがで、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。症状がある間は、登園や登校は控えめです。



暑い夏を元気に乗り切るポイント

1. 水分補給

大量に汗をかくと、脱水症状を起こし、熱中症の原因にもなります。こまめな水分補給を心がけましょう。

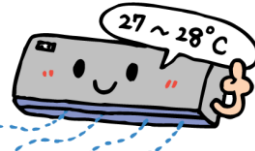


2. 皮膚のケア

こまめに汗をふいたり、シャワーを浴びたりして、皮膚を清潔に保ちましょう。保湿も忘れずに！

3. 紫外線対策

外では帽子をかぶり、日焼け止めを塗るなどの紫外線対策をしましょう。帽子は暑さ対策もできます。



4. 室温管理

高温・多湿などの条件がそろえば、室内でも熱中症になります。エアコンを上手に使いましょう。ただ、冷やしすぎには要注意。設定温度 27～28℃を目安にしましょう。

野山に出かけるときは

白っぽい帽子

スズメバチは黒いものや黄色いものを攻撃する習性がある。帽子は白っぽいものにしましょう。

長そで&長ズボン

草木や虫が直接肌に触れないような服装にしましょう。

フリルのついた服は避ける

ひらひらした服は、ハチを巻き込むことがあります。

大声で騒がない

大きな音はハチを刺激しやすいです。大声で騒いだり、音楽をかけたりするのは避けましょう。

ジュースを飲みながら歩かない

甘いにおいがハチを誘う原因になります。香水やヘアスプレーも危険です。

